

分類：

## 奈良市内における文化財多言語解説整備事業

### GPS連動型VRコンテンツ配信プラットフォーム

#### 『ストリートミュージアム<sup>®</sup>』

事業主体：一般財団法人奈良県デジタルズビューロー

開発・実施：会社名：凸版印刷株式会社

## キーワード

- ・バーチャルリアリティ（VR）と全地球測位システム（GPS）を組み合わせた、旅行者向けVR体験観光アプリ。
- ・史跡を訪れた観光客がスマートフォンなどをかざすだけで、当時の風景と現実の風景を重ね合わせながら見ることのできる新しい観賞体験が可能。

## 導入事例



### 春日大社（奈良県）

神護景雲2年（768）、平城京の守護と国民の繁栄を祈願し創建された春日大社。永久4年（1116）に関白の藤原忠実によって建立された今はなき幻の五重塔（春日西塔）をVRで再現するほか、普段見ることのできない春日大社の神事などが見られます。



### 旧大乗院庭園（奈良県）

かつて南都随一と呼ばれた名勝旧大乗院庭園。ドローンを用いて撮影を行った、空中からの美しい庭園の映像を見ることができます。

## 特徴

### 最新のVR技術でありし日の史跡が蘇る！

GPS位置情報を利用し、その場所の時間を辿った情景をVRで体感。来訪者・観光客に、そこでしか得られない感動体験を提供。

### 音声ガイドで史跡を紹介

VRで見ている場所がどんな場所なのか音声ガイドで解説が聴けます。

### 全国各地の史跡を登録したVR観光アプリ

全国・全世界の史跡を1つのアプリで登録・配信。

- ・自治体様：運用負荷・コスト低減、史跡間での相互送客
- ・利用者：一つのアプリで全国の史跡観光が可能
- ・iOS/Androidで展開中、2019年3月現在、25史跡を掲載。

## アピールポイント

### 史実に基づいて再現された史跡をVRで体感！

現存しない城郭などの史跡を史実に基づいて高精細かつ色鮮やかにVRコンテンツで再現。

### 多言語対応

インバウンドの観光客誘客施策として、英語はもちろんのこと、中国語（簡体語・繁体語）、韓国語、タイ語に対応。

## 標準開発価格/標準作業量等

- ・VRコンテンツ制作費：約1,500万円～
- ・サーバー維持・運用費：約100万/年
- ・VR体験デバイス（スマートフォン、タブレット）等は別途。

## 連絡先

窓口：凸版印刷株式会社 先端表現技術開発本部 VRビジネス開発部  
住所：東京都文京区水道1-3-3  
電話：03-5840-2771  
会社HP：<https://www.toppan.co.jp>